

令和3年度 学校自己評価及び学校関係者評価表 武蔵村山市立第二小学校

経営 理念	「児童と教師が自分らしく生き生きと学び、共に成長し、一人一人が明るく輝く学校」 (1) 児童一人一人が自信をもち、学びのエンジンを動かして、伸びる喜びをつかむ。 (2) 確かな自尊感情をもち、周りの人を大切にすること。(自分が好き。みんなが好き) (3) 保護者・地域との協働により、児童の安心と安全が、保障される。	【学校運営協議会・会長】 乙幡 芳美	
		学校運営協議会（学校評価分）	第1回 6月11日（金） 第2回 9月 3日（金） 第3回 1月28日（金）

	経営目標 (中期・短期を明記)	目標達成のための方策	評価指標	自己評価				分析コメント(学校関係者評価委員会の意見、児童・生徒 評価、保護者評価等の意見について、参考にする。)	改善策(来年度の目標設定、具体記な取組目標)	学校関係者評価		
				7月 目標値	12月 達成値	最終評価				意 見	評価点 (4点満 点)	
				達成値	達成値	達成度	評価					
確 かな 学 力 の 向 上	学習内容の確実な定着と充実 を図る。	学習の見通しや達成感をもてるように、授業の導 入部で学習の「ねらい」を共有し、授業の終わり には学習内容・方法の「まとめ」のある授業を積 み重ねる。	・授業が分かると答えた児 童の割合 ・学力が身に付くような授 業をしていると感じている 保護者の割合	85								
		チャレンジタイムや家庭学習（宿題）等を活用 し、反復練習（読み・書き・計算）を強化してい く。	・児童と保護者がチャレン ジタイムや家庭学習を必要 と感じる割合	80								
		算数科を通して、みんなで考えることを楽しめる 児童を育成する。また、算数科の習熟度別学習 と、東京ベーシックドリルの活用を行い、算数科 の基礎力の習得を確かにする。	・みんなで考えながら算数 の問題を解くことが楽しい と答えた児童の割合 ・算数科の基礎力が習得で きていると感じている保護 者の割合	80								
豊 かな 心 の 育 成	「特別の教科 道徳」の授業 を充実させる。	写真や挿絵等の資料提示や補助発問等の工夫を 図りながら実践をする。また、「考え、議論する 道徳」を展開し、これからの思いや課題について 考える時間を設けるようにする。	・自分の考えや他者への 思いを深めることができた 児童の割合 ・自分の子が道徳の授業を 通して、考えを振り返った り、これからのことを考え たりしていると感じている 保護者の割合	80								
	体験活動や交流学習に取 組む。	ふるさと教育の体験活動や高校生との交流に 取り組み、一生懸命全力で頑張るすばらしさを 実感させる。	・体験学習等が楽しいと 答えた児童の割合 ・自分の子が体験学習等 を楽しいと感じている保 護者の割合	85								
	読書活動の充実を図る。	ブックトークや読み聞かせ、貸し出しカード等 の工夫を図り、学校図書館の本を年間50冊以上 を借りるとともに、心に残った本を3冊以上あ げられるようにする。	・学校図書館貸出数、50 冊以上を達成し、かつ、 心に残った本が3冊以上 ある児童の割合	80								
健 やか な 体 の 育 成	基本的生活習慣の確立 を図る。	「早寝・早起き・朝ごは ん・歯磨き」の推進を し、健康な体づくりを 目指す。	・自らを振り返り、改善 を図るために実践できた 児童の割合 ・自分の子が継続して基 本的な生活習慣を身に付 けようとしていると感じ ている保護者の割合	85								
	体力の向上を図る。	個や能力に応じた場の 設定等、体づくり運動 の充実を図り、運動量 を十分に確保できる指 導の充実を図る。	・体力づくり運動に積極 的に取り組んだ児童の割 合 ・自分の子が体力づく りに積極的に取り組んで いると感じている保護 者の割合	90								
安 全 ・ 安 心 な 学 校 づ く り	自分で考え、判断し、 行動できる児童を育 成する。	安全指導計画を基に 避難訓練や登校班指導 、交通安全教室、セー フティ教室等の安全教 育を充実させる。	・危険を予測し、回避 できる児童の割合 ・自分の子が危険を予 測し、回避しようとし ていると感じている保 護者の割合	85								
	学校から保護者・地域 への情報発信を積極 的にを行い、双方 向の連携・協力体制 を強化する。	保護者・地域に必要 と思われる情報を適宜 発信する。	・学校からの情報発信 に満足している保護 者の割合	80								
平均値												#DIV/0!

【達成度】＝【達成値】／【目標値】
【評価】 A：8割以上→目標達成とみなし新たな目標設定 B：8割未満5割以上→8割を超えるまで継続実施 C：5割未満→目標の見直し